



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

子どもが気をつけていても防げない ～交通事故から子どもを守るためには～

28日午後、千葉県八街市の路上で下校途中の小学生の列にトラックが突っ込み児童5人がはねられました。警察と消防によりますと2人が死亡し、1人が意識不明の重体となっているほか、2人が重傷だということです。現場で逮捕した60歳のトラック運転手から基準を超えるアルコールが検出されたということです。



上記はここのところ様々なメディアで取り上げられているニュースです。皆さんも目にしていると思いますが、いかがお感じでしょうか。現場付近の道路は幅が狭く歩道が整備されていないこと、しかも交通量が多いことですが、北小学区でも同じような状況のところがあるように思うのです。また、事故現場は昨年「スクールゾーン」にも指定されていたようですし、子ども達は学校や家庭から指導を受けたとおり一列で下校していたようだとされています。

それでは、この状況下、子どもはどうやって身を守ればいいのでしょうか。命を奪われたという現実を関係する子どもたちをはじめ、ご家族は、学校はどのように受け止めればいいのでしょうか。私は、かわいそうでなりません。子どもたちが心配です。大人が作ったルールを守っている子どもがそのルールを破った大人の手によって命が……。理不尽です。

この事故報道や学校だよりなどを通して、一人でも多くの大人、ドライバーが安全運転に取り組むようになってほしいと祈るばかりです。

安全運転の心がけには「**3つの十（じゅう）**」があるとされています。

○ 10分早めの出発	○ 十分な車間距離	○ 10%の減速
------------	-----------	----------

です。

みんなで、子どもの命を守る運転を心がけましょう。この事故を契機に、ご家庭でも子どもたちと登下校の交通安全についてお話しをしてみてください。

今日から7月 いつもの学校の姿に ～通常の時程、朝のあいさつ運動、ボランティア清掃等～

新型コロナウイルス感染症拡大の影響でこれまで制限・変更していた活動を7月からいつも通りの形に戻しました。

- ・日課表（低・中・高別の長い休み時間設定 → 一斉での2校時終わりの長い休み時間へ）
- ・清掃（学級清掃 → 縦割り班での一斉清掃へ（月・水・金））
- ・6年生による朝のあいさつ運動・ボランティア清掃 再開 等

もちろん新型コロナウイルスへの対応はこれまで以上に丁寧に行うことは大事になってきますが、ここに来てようやく通常のスタートラインに立たされたような感覚です。1学期も残すところあと20日あまりにはなりますが、焦らずじっくりと取り組んでいきます。

